

## 二、組織宣傳部

闘争の主體は何んと言つても組織である、我々の運動の強力な展開に組織の重要性は既に同志諸君の日常闘争においてすらこの點を痛感されてゐる。

四百七十萬の労働大衆を持つ我が國において組織労働者總數は僅かに三十五萬四千と稱されてゐる情態で、數の大小で全體的な運動の形態を測する譯けには勿論の事でないが、相對的な闘争力の關係と言ふものは、ざつとばらんに言ふとまだ、初期の組合運動としか思われぬ情勢にある。

だから我々は極めて冷やかに味方の組織陣容を批判して組織の擴充擴大に努力して来た。再度の中央委員會にも其重要性を指摘して同志諸君の注意を喚起したのであつた（中央委員會決定案照）

同盟の結成後一年有半の闘争は争議部の報告の方にもある様に随分數多いストライキ及紛議を指導したので、我國争議件數の急激な増加は實に同盟の指導に依り展開された同盟の組織は飛躍的發展を遂げた。しかも争議の場合でも次の闘争を約束する組織の維持のためには戰術の上から同志諸君の決意を煩はした事柄等も随分あつたと思ふ、何れにしても同盟は擴大した。結成當時四萬二千の組合陣容は今日一萬に近い未組織大衆を組織に動員して同盟隊實に五萬に垂んとしてゐる。更に同盟は内部的な組織上の問題を解決した。日本労働組

合同同盟と労働組合全國同盟の合同團體である同盟は同一地方における兩者の組織を統一して地方的なる産業別整理を斷行しつゝある。組合内にあつては産業別委員會を地方的には改組委員會を組織して全國的産業別組合への結成準備を著々と押し進めつゝある。九聯合會七十一組合に整理された五萬の陣容を列記すれば左の如し。

### 全國労働組合同盟の組織現勢

組合名	創立	組合員數	支部數	組織數
日本紡績労働組合	昭和二年三月	七三、五八〇	一、五七〇	一四、三三三
日本礦夫組合	大正九年十月	一〇、五〇〇	一〇	一〇、二七
東京地方聯合會				
關東合同労働組合	大正七年七月	三、七〇〇	三、五〇〇	四、五八四
關東合同産業労働組合	昭和四年十月	二、六二二	二、五三五	一、六七六
關東電技士組合	同二年一月	七、九〇〇	八、六	一〇、一〇〇
日本運輸労働組合	同四年十月	一、一三三	一、二二	二、四三三
東京聯合自動車現業員會	大正五年十月	七、〇〇〇	三、〇〇〇	四、〇〇〇
關東木材産業労働組合	昭和五年六月	四、一〇〇	四、〇〇〇	三、三三三
關東新聞記者員組合	同五年十一月	二、〇〇〇	二、〇〇〇	三、三三七
五都交通労働組合	昭和五年十月	一、六〇〇	一、六〇〇	一、二
大阪金屬労働組合	大正八年四月	九三、二八	八七、二九	五、九二二
大阪運輸労働組合	昭和三年六月	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一〇、六三三
大阪建築労働組合	昭和六年七月	三、〇〇〇	三、〇〇〇	二、四二二
大阪自動車労働組合	同六年九月	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、四
大阪織物労働組合	同六年六月	五、〇〇〇	三、五〇〇	八、二〇〇
大阪製物労働組合	同六年四月	八、五〇〇	八、五〇〇	九、四四五
大阪電機従業員組合	同六年六月	六、七五〇	六、七五〇	五、三三七
大阪市土木部従業員組合	同五年二月	二、三三〇	二、三三〇	二、四
大阪市保健部従業員組合	同四年十一月	二、四八〇	二、四八〇	二、七
大阪市港部従業員組合	同四年十月	六、〇〇〇	六、〇〇〇	四、七
大阪印刷出版労働組合	同二年三月	一、〇二一	九、六	七、一六
泉州金屬労働組合	同六年六月	一、七〇〇	一、六〇〇	二、四
南和木履工友會	同六年五月	一、〇〇〇	一、〇〇〇	二、二
大阪合同労働組合	大正十年四月	九、〇〇〇	七、六〇〇	三、四二
大阪靴硝子工組合	昭和六年五月	三、〇〇〇	三、〇〇〇	四、七六

東京地方自動車労働組合	同五年九月	九、〇〇〇	九、〇〇〇	四、六
東京出版労働組合	同五年二月	三、五〇〇	三、〇〇〇	五、二
硝子産業労働組合	同六年四月	四、七〇〇	三、三〇〇	二、三
神奈川縣聯合會				
神奈川一般労働組合	昭和四年七月	七、四四五	七、三三〇	四、六
神奈川県運輸労働組合	同六年四月	六、一〇〇	六、一〇〇	三、一八
京濱染織労働組合	同四年九月	二、二八	二、二八	四、四
内務省土木従業員組合	同四年十月	六、五〇〇	六、五〇〇	五、五
京濱自動車労働組合	同六年四月	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、二
橋本土木建築労働組合	同六年五月	三、三〇〇	三、三〇〇	四、六
京都聯合會				
京都河原労働組合	昭和五年九月	二、二五〇	一、六〇〇	六、三五
京林染織労働組合	同五年十月	一、九六〇	一、九六〇	五、五
京都一般労働組合	同五年九月	一、七六〇	一、七六〇	五、
京都出版印刷労働組合	同五年十月	一、六八〇	一、六八〇	一、六
西京織物労働組合	同五年七月	一、五〇〇	一、五〇〇	一、三
京都木材労働組合	大正五年三月	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、六
京都地方聯合會				
京都金屬労働組合	昭和五年十月	一、六〇〇	一、六〇〇	一、二
京都運輸労働組合	同五年二月	三、五〇〇	三、〇〇〇	五、二
硝子産業労働組合	同六年四月	四、七〇〇	三、三〇〇	二、三
神奈川縣聯合會				
神奈川県運輸労働組合	昭和四年七月	七、四四五	七、三三〇	四、六
神奈川県労働組合	同六年四月	六、一〇〇	六、一〇〇	三、一八
京濱染織労働組合	同四年九月	二、二八	二、二八	四、四
内務省土木従業員組合	同四年十月	六、五〇〇	六、五〇〇	五、五
京濱自動車労働組合	同六年四月	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、二
橋本土木建築労働組合	同六年五月	三、三〇〇	三、三〇〇	四、六
京都聯合會				
京都河原労働組合	昭和五年九月	二、二五〇	一、六〇〇	六、三五
京林染織労働組合	同五年十月	一、九六〇	一、九六〇	五、五
京都一般労働組合	同五年九月	一、七六〇	一、七六〇	五、
京都出版印刷労働組合	同五年十月	一、六八〇	一、六八〇	一、六
西京織物労働組合	同五年七月	一、五〇〇	一、五〇〇	一、三
京都木材労働組合	大正五年三月	二、〇〇〇	二、〇〇〇	二、六